

業 務 番 号							
設計年度	令和7年度	麓第1排水区詳細設計業務委託（7-1） 三原市 本郷南七丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	委 託						
期 間							
業 務 概 要				起 工 理 由			
設計業務 管路施設詳細設計 管渠設計（開削）φ1200mm未満 L=178m 管渠設計（開削）φ1200mm以上 L=160m ポンプ場詳細設計 （対象数量・1.82m3/秒） 一式 測量業務 中心線測量 L=0.03km 縦断測量 L=0.05km 横断測量 L=0.05km 地質調査 機械ボーリング 一式 土質サウンディング及び原位置試験 一式 室内土質試験 一式				仕 様 書			

麓第 1 排水区詳細設計業務委託 (7-1)

仕様書【管渠編】

〔 1 〕 一般仕様書

第 1 章 総則

1.1 業務の目的

本委託業務（以下「業務」という。）は、本仕様書に基づいて、特記仕様書に示す委託対象地域の工事を実施するために必要な設計図、計算書、設計書等の作成を行うことを目的とする。

1.2 一般仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし、特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。

1.3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.4 法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当り、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.5 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

1.6 秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1.7 公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当っては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1.8 許可申請

受注者は、工事に必要な許可申請（占用許可等）に関する事務に必要な図面作成を遅滞なく行わなければならない。

1.9 提出書類

（１）受注者は、業務の着手及び完了に当って、発注者の契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。

（イ）着手届 （ロ）工程表 （ハ）管理技術者届 （ニ）職務分担表

（ホ）完了届 （ヘ）納品書 （ト）業務委託料請求書等

なお、承認された事項を変更しようとするときは、そのつど承認を受けるものとする。

1.10 管理技術者及び技術者（【ポンプ場編】と共通）

（１）受注者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。

（２）管理技術者は、技術士（総合技術監理部門（下水道）、上下水道部門（下水道））を有するものとし、主要な設計協議ならびに現地調査に出席し、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。

（３）受注者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

1.11 工程管理

受注者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1.12 成果品の審査及び納品

- (1) 受注者は、成果品完成後に発注者の審査を受けなければならない。
- (2) 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。
- (3) 業務の審査に合格後、成果品一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。
- (4) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

1.13 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

1.14 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1.15 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者協議の上、これを定める。

第2章 調査

2.1 資料の収集

業務上必要な資料、地下埋設物及びその他の支障物件（電柱、架空線等）については、関係官公署、企業者等において将来計画を含め十分調査しなければならない。

2.2 現地踏査

特記仕様書に示された設計対象区域について踏査し、地勢、土地利用、排水区界、道路状況、水路状況等現地を十分に把握しなければならない。

2.3 地下埋設物調査

特記仕様書に示された設計対象区域について、水道、下水道、ガス、電気、電話等地下埋設物の種類、位置、形状、深さ、構造等をそれらの管理者が有する資料と照合し、確認しなければならない。

2.4 公私道調査

道路、水路等について公図並びに土地台帳により調査確認しなければならない。

2.5 在来管調査

在来管調査は、2.3 地下埋設物調査で行う範囲を超える調査であり、管路、マンホール及びますの老朽度、堆積物の状況、破損の状態、構造、底高等現地作業を伴うものをいう。当該調査は別途計上とする。

2.6 既設管調査

管路内調査は、TVカメラ調査又は潜行目視調査、劣化度調査図書に基づき管内にて管渠の劣化状況や堆積物等の有無を把握する調査であり、管渠の老朽度、堆積物の状況、破損の状態、構造、支障物件の状況等現地調査を伴うものいう。TVカメラ調査又は潜行目視調査、劣化度調査は別途計上とする。

また、測量調査によって既設管渠及びマンホールの諸元を確認しなければならない。

2.7 現場環境調査

道路状況、周辺状況を現地にて把握し、工事の実施における制約条件を確認しなければならない。

第3章 設計一般

3.1 打合せ

- (1) 業務の実施に当って、受注者は発注者と密接な連絡を取り、その連絡事項をそのつど記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。
- (2) 設計業務着手時及び設計業務の主要な区切りにおいて、受注者と発注者は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

3.2 設計基準等

設計に当っては、発注者の指示する図書及び本仕様書第7章参考図書に基づき、設計を行う上でその基準となる事項について発注者と協議の上、定めるものとする。

3.3 設計上の疑義

設計上疑義の生じた場合は、発注者との協議の上、これらの解決にあたらなければならない。

3.4 設計の資料

設計の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

3.5 事業計画図書の確認

受注者は、第2章調査の各項の調査等と併せて、設計対象区域にかかる事業計画図書の確認をしなければならない。

3.6 参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な下水道事業計画図書、測量、土質調査資料、既設管資料、在来管資料、道路台帳、地下埋設物調査、下水道標準構造図等の資料を所定の手続によって貸与する。

3.7 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

第4章 設計細則（新設及び改築・詳細設計）

4.1 設計図の作成

主要な設計図は、下記により作成することとし、図面完成時には発注者の承認を受けなければならない。

(1) 位置図

位置図（ $S = 1/10,000 \sim 1/30,000$ ）は地形図に施工箇所を記入する。

(2) 系統図

系統図（ $S = 1/2,500$ ）は、地形図に設計区間を記入する。

(3) 平面図

平面図（ $S = 1/500$ ）は、測量による平面図及び道路台帳に基づいて、設計区間の占用位置、マンホール及び立坑の位置・管渠の区間番号、形状、管径、勾配、区間距離及び管渠の名称等を記入する。

(4) 詳細平面図

詳細平面図（ $S = 1/50 \sim 1/100$ ）は主要な地下埋設物さくそう箇所、重要構造物近接箇所及び河川、鉄道、国道等横断箇所等特に詳細図を必要とし、発注者が指示する場合に平面図及び横断面図を作成する。

(5) 縦断面図

縦断面図（ $S = \text{縦 } 1/100、\text{横 } 1/500$ ）は、平面図と同一記号を用いて次の事項を記入する。

管渠の位置、平面図との対照番号、形状、管径、勾配、区間距離、地盤高、管底高、土被り、マンホールの種別及び河川、鉄道、国道等の位置と名称、流入及び交差する管渠の位置、番号、形状、管径、管底高、主要な地下埋設物の名称、位置、形状、寸法等及び管渠の名称等を記入する。

(6) 横断面図

横断面図 ($S=1/50\sim 1/100$) は、平面図と同一記号を用いて次の事項を記入する。

管渠の位置、平面図との対照番号、形状、管径、地盤高、管底高及び必要な地下埋設物の名称、位置、形状、寸法等及び管渠の名称又は横断位置の名称等を記入する。

(7) 構造図

構造図 ($S=1/10\sim 1/100$) は、次の要領で記入する。

発注者の下水道標準構造図によるものは作成を要しないが、次のような特殊構造のものは縦断面図と同一記号を用いて構造図を作成する。

特殊な布設構造図、接続室、雨水吐室及び吐口、伏越、特殊な形状のマンホール及びます等特に構造図を必要とし、仕様書に明記されているもの。

(8) 仮設図

仮設図 ($S=1/10\sim 1/100$) は、次の要領で記入する。

仮設図は、構造図と同一記号を用いて作成する。

設計図には、掘削幅、長さ、深さ、地盤高、床堀高及び使用する材料の位置、名称、形状、寸法、他の地下埋設物防護工並びに補助工法の範囲、名称等を記入する。

4.2 各種計算

管渠、管基礎、推進力及び構造計算、仮設計算、補助工法、耐震設計等の計算に当っては、発注者と十分打合せの上、計算方針を確認して行わなければならない。

4.3 数量計算

土工、管、管基礎、覆工等及び構造物、仮設、補助工法、事前事後処理等材料別に数量を算出する。

4.4 報告書

報告書は、当該設計に係るとりまとめの概要書を作成するものとし、その内容は、設計の目的・概要・位置、設計項目、設計条件、土質条件、埋設物状況、施工方法、工程表等を集成するものとする。

第5章 照査

5.1 照査の目的

受注者は業務を施行する上で技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより、業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに照査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。

5.2 照査の体制

受注者は遺漏なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

5.3 照査事項

受注者は設計全般にわたり、以下に示す事項について照査を実施しなければならない。

- (1) 基本条件の確認内容について
- (2) 比較検討の方法及びその内容について
- (3) 設計計画（設計方針及び設計手法）の妥当性について
- (4) 計算書（構造計算書、容量計算書、数量計算書、耐震設計計算書等をいう。）について

(5) 計算書と設計図の整合性について

第6章 提出図書

6.1 提出図書

提出図書は次項により、提出しなければならない。

6.2 実施設計関係提出図書（詳細設計）

図書名	縮 尺	形状寸法・提出部数
(1) 位置図	1/10,000～1/30,000	原図一式・白焼き3部
(2) 系統図	1/2,000～1/3,000	〃
(3) 施設平面図	1/300～1/500	〃
(4) 詳細平面図	1/100～1/300	〃
(5) 縦断面図	縦 1/100、横 1/300～1/500	〃
(6) 横断面図	1/50～1/100	〃
(7) 構造図	1/10～1/100	〃
(8) 仮設図	1/10～1/100	〃
(9) 水理計算書		A4・3部
(10) 構造計算書（耐震設計計算書を含む）		A4又はA3・3部
(11) 数量計算書		A4・3部
(12) 報告書		〃
(13) 特記仕様書		〃
(14) 打合せ議事録		〃
(15) その他の資料		原稿一式

第7章 参考図書

7.1 参考図書

業務は、下記に掲げる最新版図書を参考にして行うものとする。

- (1) 三原市下水道構造標準図
- (2) 三原市下水道設計基準
- (3) 三原市道路埋設標準定規
- (4) 下水道施設計画・設計指針と解説（日本下水道協会）
- (5) 下水道維持管理指針（日本下水道協会）
- (6) 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説（日本下水道協会）
- (7) 下水道管路施設設計の手引（日本下水道協会）
- (8) 下水道施設の耐震対策指針と解説（日本下水道協会）
- (9) 下水道施設耐震計算例－管路施設編（日本下水道協会）
- (10) 下水道推進工法の指針と解説（日本下水道協会）
- (11) 管渠更生工法における設計・施工管理ガイドライン（日本下水道協会）
- (12) 下水道マンホール安全対策の手引き（案）（日本下水道協会）
- (13) 水理公式集（土木学会）
- (14) コンクリート標準示方書（土木学会）
- (15) トンネル標準示方書（シールド工法編）・同解説（土木学会）

- (16) トンネル標準示方書（山岳工法編）・同解説（土木学会）
- (17) トンネル標準示方書（開削工法編）・同解説（土木学会）
- (18) 道路技術基準通達集（国土交通省）
- (19) 道路構造令の解説と運用（日本道路協会）
- (20) 道路土工－仮設構造物工指針（日本道路協会）
- (21) 道路土工－擁壁工指針（日本道路協会）
- (22) 道路土工－カルバート工指針（日本道路協会）
- (23) 共同溝設計指針（日本道路協会）
- (24) 道路橋示方書・同解説（日本道路協会）
- (25) 水門鉄管技術基準（電力土木技術協会）
- (26) 改訂新版建設省河川砂防技術基準（案）同解説（日本河川協会）
- (27) 港湾の施設の技術上の基準・同解説（日本港湾協会）

〔2〕特記仕様書

1. 特記仕様書の適用範囲

この仕様書は「管路施設実施設計業務委託一般仕様書」の第1章 1.1 及び 1.2 に定める特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項は、前記一般仕様書による。

2. 業務の対象

- (1) 位 置：三原市本郷南七丁目地内（別途図面のとおり）
 (2) 設計条件項目

項 目	設 計 条 件
管径・工法及び延長	開削工法（ボックスカルバート）U700mm×900mm …… 178m
	開削工法（ボックスカルバート）□1100mm×1100mm …… 130m
	開削工法（ボックスカルバート）□1200mm×1200mm …… 30m
特 殊 構 造 物	特殊構造物（ ☒ ・無）：耐震設計（ ☒ ・無） 簡易な特殊マンホール（ 基）、特殊マンホール（4基）、 マンホール形式ポンプ場（2次製品）（ 基）、 マンホール形式ポンプ場（現場打ち）（ 基）、 吐口、その他（ ）
報 告 書 作 成	☒ ・ 無
施工法等の比較検討	（ 有・ ☒ ） a) 管路の掘削工法 b) ①急曲線 ②土被り 1.5D以下 ③近接構造物（箇所） ④軌道横断（箇所）⑤河川横断（箇所）⑥高架道横断（箇所） c) 布設替え工法の施工検討 ①仮排水 ②既設管撤去
耐 震 計 算 （応答変位法）	☒ 無
耐 震 設 計	レベル1地震動、 ☒ レベル1及び2地震動、無
設 計 条 件 補 正	有 ☒
地 盤 条 件 補 正	有 ☒
計 画 工 区 数	1 工 区
そ の 他 補 正	有 ☒

3. その他特記事項

本業務は、令和4年度「野田川・宮迫川排水区基本設計業務委託（4-1 工区）」に基づく詳細設計業務であり、当該業務における保留事項及び懸案事項については、本業務において確認・検証を行うものとする。

- (1) ポンプ場内にバイパス管を設置し、晴天時及び小降雨時の自然流下が可能となった場合は、排水区内に3箇所ある吐口の撤去等について河川管理者と協議を行うこと。さらに、既設吐口が活用可能となった場合は、分水マンホールに越流堰等の設置を検討すること。
- (2) BA-231 路線において、広島県水道広域連合企業団水道事務所・本郷浄水場からの排水管が支障となる箇所があるため、移設が可能か協議を行うこと。

- (3) BA-231 路線下流側の耕作放棄地と考えられる箇所について、用水が必要となる場合は用水路移設の検討を行うこと。

麓第 1 排水区詳細設計業務委託 (7-1) 仕様書【ポンプ場編】

〔 1 〕 一般仕様書

第 1 章 総則

1.1 業務の目的

本委託業務（以下「業務」という。）は、本仕様書に基づいて、特記仕様書に示す委託対象施設の工事を実施するために必要な設計図、計算書、設計書等の作成を行うことを目的とする。

1.2 一般仕様書の適用

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし、特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。

1.3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.4 法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当り、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.5 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するように努めなければならない。

1.6 秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1.7 公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当たっては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することのないように努めなければならない。

1.8 許可申請

受注者は、工事に必要な許可申請（計画通知等）に関する事務に必要な図書作成を遅滞なく行わなければならない。

1.9 提出書類

（１）受注者は、業務の着手及び完了に当たって、発注者の契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。

（イ）着手届 （ロ）工程表 （ハ）管理技術者届 （ニ）職務分担表
（ホ）完了届 （ヘ）納品書 （ト）業務委託料請求書等

なお、承認された事項を変更しようとするときは、そのつど承認を受けるものとする。

1.10 管理技術者及び技術者（【管渠編】と共通）

（１）受注者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しい業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。

（２）管理技術者は、技術士（総合技術監理部門（下水道）、上下水道部門（下水道））を有するものとし、主要な設計協議ならびに現地調査に出席し、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。

（３）受注者は、業務の進捗を図るため、十分な数の技術者を配置しなければならない。

1.11 工程管理

受注者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1.12 成果品の審査及び納品

- (1) 受注者は、成果品完成後に発注者の審査を受けなければならない。
- (2) 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。
- (3) 業務の審査に合格後、成果品一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。
- (4) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

1.13 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

1.14 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1.15 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者協議の上、これを定める。

第2章 設計一般

2.1 一般的事項

- (1) 業務の実施に当って、受注者は 発注者 と密接な連絡を取り、その連絡事項をそのつど記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。
- (2) 設計業務着手時及び設計業務の主要な区切りにおいて、受注者と発注者は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

2.2 設計基準等

設計に当っては、発注者の指示する図書及び本仕様書第9章参考図書に基づき、設計を行う上でその基準となる事項について発注者と協議の上、定めるものとする。

2.3 設計上の疑義

設計上疑義の生じた場合は、発注者と協議の上、これらの解決にあたらなければならない。

2.4 設計の資料

設計の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

2.5 参考資料の貸与

発注者 は、業務に必要な下水道事業計画図書、測量、土質調査資料等を所定の手続によって貸与する。

2.6 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

2.7 現地調査

受注者は、現地を踏査し、 発注者 の下水道事業計画図書、測量、土質調査資料等に基づき、下記事項について、確認しておかななければならない。

- (1) 地形、その他
用地境界、周囲の状況、地盤高、排水の状況、連絡道路、水道、ガス、電気の経路等
- (2) 地質

地質調査資料と現地との関係

- (3) 関連管渠の位置、形状、管底高
- (4) 吐口の予定位置
- (5) 放流先の状況
- (6) その他設計に必要な事項

2.8 実施設計（詳細設計）

- (1) 実施設計（詳細設計）とは、実施設計（基本設計）に基づいて、工事を実施するために必要な設計図、計算書等〔以下実施設計（詳細設計）図書等という。〕の作成業務をいう。

第3章 実施設計（詳細設計）

3.1 実施設計（詳細設計）図書の作成に関する作業

実施設計（詳細設計）業務は、次の事項の確認並びに詳細設計図書の作成を行い、実施設計（詳細設計）図書としてまとめなければならない。

- (1) 実施設計（詳細設計）業務で確認する事項

実施設計（詳細設計）業務において、次の事項を確認しなければならない。

- (イ) 受注者は、実施設計（詳細設計）業務を進めるに当たり、設計対象施設に関する実施設計（基本設計）の内容について確認を行わなければならない。
 - (ロ) 土木建築構造物の構造計算に先立ち、構造分類に基づいた設計条件、荷重条件、設備機器の重量表、主要形状寸法一覧表、主要設備機器の搬入経路および各部寸法等の確認を行わなければならない。
 - (ハ) 仮設構造物の部材応力算定に先立ち、土圧算定式、設計諸元、切梁段数、山留方法、排水方法、仮設道路計画等の確認又は検討を行わなければならない。
- (2) 実施設計（詳細設計）業務で行う計算書等の作成に関する作業
- 受注者は、発注者が提供した資料、又は受注者の調査した項目について、整理し、確認又は検討を行った後に次の作業を行う。

なお、確認された実施設計（基本設計）図書のうち実施設計（詳細設計）で利用できるものは、再使用を妨げない。

- (イ) 土木関係

- ① 構造計算書
- ② 基礎計算書
- ③ 仮設計算書
- ④ 水理計算書
- ⑤ 容量計算書

- (ロ) 機械関係

- ① 設備容量計算書
能力、台数、出力等
- ② 機器リスト表
- ③ 特殊設備の安全性・安定性に対する検討書
- ④ 主要機種重量表

- (ハ) 電気関係

- ① 設備容量計算書

能力、台数、出力等

②運転操作概要書

③主要機器重量表

(3) 詳細設計図の作成に関する作業

受注者は、次に示す詳細設計図を作成すること。

(イ) 土木関係

①一般平面図

②水位関係図

③構造図

a) 平面図

b) 縦横断面図

c) 杭配置図

④詳細図

設備（機械、電気）との取合図及び箱抜き図

⑤配筋図（鉄筋加工図は数量計算書に記入）

⑥場内管渠配管図（平面図、縦横断面図）

⑦場内排水管、マンホール、ます構造図

⑧場内道路、門、さく、塀、場内整備図等

⑨工事特記仕様書

(ロ) 機械関係

①フローシート（全体及び施設又は設備ごと）

②全体配置平面図

③配置平面図（施設ごと）

④配置断面図（施設ごと）

⑤配管全体図

⑥水位関係図、箱抜き参考図（土木に準ずる）

⑦工事特記仕様書

(ハ) 電気関係

①構内一般平面図

②単線結線図

③主要機器外形（参考寸法）図

④機能概略説明図（計装フローシート、監視制御システム系統図）

⑤主要配線、配管系統図

⑥配線、配管布設図、（ラック、ダクト、ピット）

⑦接地系統図

⑧機器配置図（⑥との共用含む）

⑨工事特記仕様書

(4) 工事設計書の作成に関する作業

受注者は、発注者の示す様式、資料により次のものを作成すること。

(イ) 数量計算書（材料）

(ロ) 工期算定計算書

- (ハ) 見積依頼書
- (ニ) 工事設計書（金抜設計書）

第4章 照査

4.1 照査の目的

受注者は業務を施行するうえで技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより、業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに照査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。

4.2 照査の体制

受注者は遺漏なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

4.3 照査事項

受注者は設計全般にわたり正常時・異常時における処理機能の確保、施設の耐久性及び環境条件に対する適応性、柔軟性を基本として以下に示す事項について照査を実施しなければならない。

- (1) 実施設計（詳細設計）
 - (イ) 設計計画の妥当性（設計方針、設計条件等）の照査
 - (ロ) 各種計算書の適切性に関する照査
 - (ハ) 各種設計図の適切性に関する照査
 - (ニ) 各種計算書と設計図の整合性に関する照査

第5章 測量

測量数量は発注時の想定であるため、担当職員と協議の上、実施数量に基づき変更契約の対象とする。また、河川管理者と協議の上、河川測量が必要となった場合は、本業務で実施するものとし、変更契約の対象とする。

5.1 路線測量

- (1) 中心線測量 L=0.03km（都市近郊・平地、曲線数 0、測点間隔 20m）
- (2) 縦断測量 L=0.05km（都市近郊・平地）
- (3) 横断測量 L=0.05km（都市近郊・平地、曲線数 0、測点幅 30m、測点間隔 20m）

第6章 地質調査

地質調査数量は発注時の想定であるため、担当職員と協議の上、実施数量に基づき変更契約の対象とする。

6.1 地質ボーリング（ノンコアボーリングφ66mm）

- (1) 砂・砂質土 N=3箇所（L=10.0m、L=15.6m、L=15.6m）
- (2) 礫混じり土砂 N=2箇所（L=5.4m、L=5.4m）

6.2 サウンディング及び原位置試験

- (1) 標準貫入試験
 - 砂・砂質土 N=41.2回
 - 礫混じり土砂 N=10.8回
- (2) 孔内水平載荷試験
 - 普通載荷 N=3回

(3) 現場透水試験

ケーシング法 N=3 回

6.3 室内土質試験

(1) 土粒子の密度試験 N=3 試料

(2) 土の含水比試験 N=3 試料

(3) 土の粒度試験（沈降分析） N=3 試料

第7章 提出図書

7.1 提出図書

提出すべき成果品とその部数は次のとおりとする。なお、製本はすべて白焼きとする。また、製本はすべて表紙、背表紙とも、タイトルをつけ、直接印刷したものとする。なお、成果品の作成に当たっては、その編集方法についてあらかじめ発注者と協議すること。

7.2 実施設計（詳細設計）提出図書

(1) 土木建築関係

(イ) 実施設計（詳細設計）図	A 3 判折たたみ製本	3 部
(ロ) 計算書（数量計算書を除く）	A 4 又は A 3 判製本	3 部
(ハ) 工事特記仕様書（土木）	A 4 判製本	3 部
工事特記仕様書（建築）	A 3 判折りたたみ製本	〃
(ニ) 工事設計書	A 4 判	原稿

(2) 機械関係

(イ) 実施設計（詳細設計）図	A 3 判折たたみ製本	3 部
(ロ) 計算書（数量計算書を除く）	A 4 又は A 3 判製本	3 部
(ハ) 特記仕様書	A 4 判製本	3 部
(ニ) 工事設計書	A 4 判	原稿

(3) 電気関係

(イ) 実施設計（詳細設計）図	A 3 判折たたみ製本	3 部
(ロ) 計算書（数量計算書を除く）	A 4 又は A 3 判製本	3 部
(ハ) 特記仕様書	A 4 判製本	3 部
(ニ) 工事設計書	A 4 判	原稿

(4) 議事録 A 4 判 3 部

(5) 電子成果品 1 式

第8章 参考図書

8.1 参考図書

業務は、下記に掲げる最新版図書を参考にして行うものとする。

(1) 三原市土木工事一般仕様書

(2) 三原市建築工事・建築設備工事一般仕様書

(3) 三原市機械設備工事一般仕様書

(4) 三原市電気設備工事一般仕様書

(5) 日本産業規格（JIS）

(6) 日本下水道協会規格（JSWAS）

(7) 電気規格調査会標準規格（JEC）

- (8) 日本電機工業会標準規格 (JEM)
- (9) 日本農業規格 (JAS)
- (10) 日本電線工業会標準規格 (JCS)
- (11) 内線規程 (日本電気協会)
- (12) 下水道施設計画・設計指針と解説 (日本下水道協会)
- (13) 下水道維持管理指針 (日本下水道協会)
- (14) 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説 (日本下水道協会)
- (15) 下水道施設の耐震対策指針と解説 (日本下水道協会)
- (16) 下水道施設耐震計算例―処理場・ポンプ場編― (日本下水道協会)
- (17) 水理公式集 (土木学会)
- (18) コンクリート標準示方書 (土木学会)
- (19) 鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 (日本建築学会)
- (20) 鉄骨鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説―許容応力度設計と保有水平耐力―
(日本建築学会)
- (21) 鋼構造設計規準―許容応力度設計法― (日本建築学会)
- (22) 建築基礎構造設計指針 (日本建築学会)
- (23) 壁式構造関係設計規準集・同解説 (壁式鉄筋コンクリート造編) (日本建築学会)
- (24) 土木製図基準 (土木学会)
- (25) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事設計図書作成基準及び同解説 (公共建築協会)
- (26) 機械製図基準 JIS ハンドブック 5 (日本規格協会)
- (27) 電気記号 JIS ハンドブック 7 (日本規格協会)
- (28) 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 建築工事標準詳細図
- (29) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編)
- (30) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編)
- (31) 国土交通省大臣官房技術調査室土木研究所監修 土木構造物設計ガイドライン
(全日本建設技術協会)
- (32) 改訂 解説・河川管理施設等構造令 (日本河川協会)
- (33) 港湾の施設の技術上の基準・同解説 (日本港湾協会)
- (34) 揚排水ポンプ設備技術基準 (案) 同解説／揚排水ポンプ設備設計指針 (案) 同解説
(河川ポンプ施設技術協会)
- (35) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書 (建築工事編) (公共建築協会)
- (36) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)
(公共建築協会)
- (37) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編)
(公共建築協会)
- (38) 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 建築構造設計基準 (公共建築協会)
- (39) 建設大臣官房官庁営繕部監修 官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説 (公共建築協会)
- (40) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修 建築設備設計基準 (公共建築協会)
- (41) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編)
(公共建築協会)
- (42) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編)

(公共建築協会)

(43) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)

(公共建築協会)

(44) ダム・堰施設技術基準(案)(基準解説編・マニュアル編)(ダム・堰施設技術協会)

(45) ダム・堰施設技術基準(案)(基準解説編・設備計画マニュアル編)(ダム・堰施設技術協会)

(46) 水門・樋門ゲート設計要領(案)(ダム・堰施設技術協会)

〔2〕特記仕様書

1. 特記仕様書の適用範囲

この仕様書は、「実施設計業務委託一般仕様書第1章 1.1、及び 1.2 に定める特記仕様書」とし、この仕様書に記載されていない事項は前記一般仕様書による。

2. 業務の対象

- (1) 名 称：麓第1雨水排水ポンプ場
- (2) 位 置：三原市本郷南七丁目地内
- (3) 排除方式：分流式
- (4) ポンプ場種類：雨水ポンプ場
- (5) 能 力：1.82m³/秒
- (6) 設計対象施設と設計範囲

設計 対象施設名	工 種		土木設計		建築設計		機械設計		電気設計	
	設計対象水量 (m ³ /秒)	設計範囲	設計対象水量 (m ³ /秒)	設計範囲	設計対象水量 (m ³ /秒)	設計範囲	設計対象水量 (m ³ /秒)	設計範囲	設計対象水量 (m ³ /秒)	設計範囲
ポンプ室	1.82	○	1.82*	○	1.82	○	1.82	○	1.82	○
流出きょ	1.82	○	—	—	—	—	—	—	—	—
吐口	1.82	○	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1 設計対象水量は

①分流式下水道

汚水ポンプ場は、計画時間最大汚水量

雨水ポンプ場は、雨天時計画雨水量

②合流式下水道のポンプ場は、雨天時計画下水量

③分流式下水道及び合流式下水道が2系統以上で流入する場合は、分流式下水道の時間最大汚水量と合流式下水道の雨天時計画下水量の和

2 設計範囲

◎：図面、数量を含むすべて

○：図面まで

△：数量計算のみ

3 建築は自家発電機の燃料タンクを示す

(7) 補正

設計対象施設名	補正項目	有・無	補正項目	有・無
流入きょ 沈砂池・ポンプ室 流出きょ 場内整備 吐口	設計対象水量に係る補正	☒ 有	杭基礎及び地盤に係る補正	☒ 有・無
	排除方式に係る補正	有・ ☒ 無	増築に係る補正	有・ ☒ 無
	覆蓋に係る補正	有・ ☒ 無	吐口に係る補正	☒ 有・無
	脱臭に係る補正	有・ ☒ 無	場内整備に係る補正	☒ 有・無
	流入管底深度に係る補正	☒ 有・無		

3. その他特記事項

本業務は、令和4年度「野田川・宮迫川排水区基本設計業務委託（4-1 工区）」に基づく詳細設計業務であり、当該業務における保留事項及び懸案事項については、本業務において確認・検証を行う

ものとする。

- (1) 2H ルール（「堤内地の堤脚付近に設置する工作物の位置等について（建設省河川局治水課長通達）」）を満たすため、堤防定規断面を確認し、以下の事項について再検討を行うこと。
 - ・ポンプ場躯体位置
 - ・放流きょの線形（方向）、延長及びこれらに係る各種諸元（ポンプ揚程計算等）
 - ・吐口の構造（胸壁、翼壁等）
- (2) ポンプ場建設予定地付近には既設吐口が複数存在するため、河川管理者と協議を行い、吐口の統廃合を確認の上、バイパス管の必要性を検討すること。
- (3) 河川管理者と以下の事項について協議を行うこと。
 - ・堤防横断部の施工方法
 - ・遮水工
 - ・放流ゲート
- (4) 給排水設備の要否について検討すること。
- (5) 杭基礎については、側方流動の影響を踏まえた設計を行うこと。
- (6) 放流きょの施工方法について、特殊工法と一般推進工を比較検討の上、河川協議を行いながら決定させること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
測量業務費					
測量業務標準歩掛		式		1	レベル1
路線測量		式		1	レベル2
路線測量		式		1	レベル3
中心線測量		式		1	レベル4
縦断測量		式		1	レベル4
横断測量		式		1	レベル4
人件費等・材料費・機械経費・技術管理費					
直接経費					
旅費交通費		式		1	レベル2
旅費交通費		式		1	レベル3
旅費交通費		式		1	レベル4
電子成果品作成費		式		1	レベル2
電子成果品作成費		式		1	レベル3
電子成果品作成費		式		1	レベル4
* * 直接測量費 * *					
諸経費					
* * 業務価格 * *					

工事数量総括表

頁0 -0002

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
地質調査業務費					
一般調査		式		1	レベル1
直接調査費		式		1	レベル2
機械ボーリング(市場単価)		式		1	レベル3
土質ボーリング(オールコア)		m		41.2	レベル4
土質ボーリング(オールコア)		m		10.8	レベル4
サウンディング及び原位置試験		式		1	レベル3
標準貫入試験		回		42	レベル4
標準貫入試験		回		11	レベル4
孔内水平載荷試験		回		3	レベル4
現場透水試験		回		3	レベル4
室内土質試験		式		1	レベル3
土粒子の密度試験		試料		3	レベル4
土の含水比試験		試料		3	レベル4
土の粒度試験		試料		3	レベル4
解析等調査		式		1	レベル3
解析等調査		式		1	レベル4
直接経費		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
国土地盤情報データベース検定費		式		1	レベル4
* * 直接調査費 * *					
間接調査費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
準備費		式		1	レベル4
仮設費		式		1	レベル2
仮設費		式		1	レベル3
足場設備		式		1	レベル4
給水設備		式		1	レベル4
* * 純調査費 * *					
諸経費					
* * 業務価格 * *					
消費税等相当額					
* * 地質調査業務費 * *					

工事数量総括表

頁0 -0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
設計業務費					
設計業務等標準歩掛		式		1	レベル1
管渠詳細設計		式		1	レベル2
管渠詳細設計		式		1	レベル3
管渠設計	φ 1200mm未満 L=178m	式		1	レベル4
管渠設計	φ 1200mm未満 L=178m	式		1	レベル4
特殊マンホール設計	小規模簡易 N= 4 箇所	式		1	レベル4
報告書作成		式		1	レベル4
ポンプ場詳細設計		式		1	レベル2
ポンプ場詳細設計		式		1	レベル3
ポンプ場詳細設計	Q=1.82m3/秒	式		1	レベル4
* * 直接人件費 * *					
直接経費					
旅費交通費		式		1	レベル2
旅費交通費		式		1	レベル3
旅費交通費		式		1	レベル4
電子成果品作成費		式		1	レベル2
電子成果品作成費		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0006

[illegible]

参 考 資 料

— 麓第 1 排水区詳細設計業務委託（7-1） —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-07.07.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	2 委託		
	当世代	前世代	
発注区分	41 建設コンサル		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

測量業務費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
測量業務費					X1000
測量業務標準歩掛					Y2A01 レベル1
路線測量	1	式			Y2A0104 レベル2
路線測量	1	式			Y2A010401 レベル3
中心線測量	1	式			Y2A01040107 レベル4
路線測量(中心線測量) 交通量 0～1,000台未満/12時間 単曲線換算曲線数0	0.03	km			SC072 00 単第0 -0001 表
縦断測量	1	式			Y2A01040109 レベル4
路線測量(縦断測量) 都市近郊/平地	0.05	km			SC074 00 単第0 -0002 表
横断測量	1	式			Y2A01040110 レベル4

測量業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路線測量(横断測量) 幅 45m未満 測定間隔 20m	0.05	km			SC076 00 単第0 -0003 表
人件費等・材料費・機械経費・技術管理費					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101レベル4
旅費交通費(測量)	1	式			S2Z0101X1 00 単第0 -0004 表
電子成果品作成費	1	式			YZZ0103 レベル2
電子成果品作成費	1	式			YZZ010301 レベル3

測量業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電子成果品作成費					YZZ01030101レベル4
	1	式			
電子成果品作成費(測量)					S2Z0103X1 00
	1	式			単第0 -0005 表
* * 直接測量費 * *					
諸経費					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 業務価格 * *					
消費税等相当額					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 測量業務費 * *					

地質調査業務費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地質調査業務費					X2000
一般調査					Y2B01 レベル1
直接調査費	1	式			Y2B0101 レベル2
機械ボーリング(市場単価)	1	式			Y2B010101 レベル3
土質ボーリング(オールコア)	1	式			Y2B01010102 レベル4
	41.2	m			
土質ボーリング(オールコアボーリング) 孔径 φ 6 6 mm 砂・砂質土	41.2	m			SSE001 00 単第0 -0006 表
土質ボーリング(オールコア)	10.8	m			Y2B01010102 レベル4
土質ボーリング(オールコアボーリング) 孔径 φ 6 6 mm 礫混じり土砂	10.8	m			SSE001 00 単第0 -0007 表
サウンディング及び原位置試験	1	式			Y2B010103 レベル3

地質調査業務費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
標準貫入試験					Y2B01010301レベル4
	42	回			
標準貫入試験 砂・砂質土					SSE007 00
	42	回			単第0 -0008 表
標準貫入試験					Y2B01010301レベル4
	11	回			
標準貫入試験 礫混じり土砂					SSE007 00
	11	回			単第0 -0009 表
孔内水平載荷試験					Y2B01010302レベル4
	3	回			
孔内載荷試験 普通載荷(2.5MN/m2以下) GL-50m以内					SSE009 00
	3	回			単第0 -0010 表
現場透水試験					Y2B01010303レベル4
	3	回			
現場透水試験 ケーシング法 G L - 1 0 m以内					SSE011 00
	3	回			単第0 -0011 表
室内土質試験					Y2B010110 レベル3
	1	式			

地質調査業務費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土粒子の密度試験	3	試料			Y2B01011001レベル4
室内土質試験 土粒子の密度試験 1試料3個	3	試料			TH003342 00
土の含水比試験	3	試料			Y2B01011002レベル4
室内土質試験 土の含水比試験 1試料3個	3	試料			TH003344 00
土の粒度試験	3	試料			Y2B01011003レベル4
室内土質試験 土の粒度試験(1),沈降分析(ふるい分析含)	3	試料			TH003346 00
解析等調査	1	式			Y2B010112 レベル3
解析等調査	1	式			Y2B01011201レベル4
資料整理とりまとめ(直接人件費)直接調査費 土質ボーリング3本 岩盤ボーリング0本	1	業務			SSE052 00 単第0 -0012 表

地質調査業務費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
断面図等の作成（直接人件費）直接調査費 土質ボーリング3本 岩盤ボーリング0本	1	業務			SSE054 00 単第0 -0013 表
直接経費	1	式			Y2B010115 レベル3
国土地盤情報データベース検定費	1	式			Y2B01011504 レベル4
諸経費対象外(調査)	1	式			#0044
国土地盤情報データベース検定費 地質調査技師 地質調査技師	1	式			S2B01011501 00 単第0 -0014 表
* * 直接調査費 * *					
間接調査費					Z0001
準備費	1	式			YZZ0102 レベル2
準備費	1	式			YZZ010201 レベル3

地質調査業務費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準備費					YZZ01020101レベル4
	1	式			
準備及び跡片付け					SSE039 00
	1	業務			単第0 -0015 表
調査孔閉塞					SSE045 00
	1	箇所			単第0 -0016 表
仮設費					YZZ0103 レベル2
	1	式			
仮設費					YZZ010301 レベル3
	1	式			
足場設備					YZZ01030101レベル4
	1	式			
平坦足場 板材足場(高さ0.3m以下) Br深度50m以下					SSE031 00
	1	箇所			単第0 -0017 表
給水設備					YZZ01030102レベル4
	1	式			
給水費(ポンプ運転) 20m以上150m以下					SSE047 00
	1	箇所			単第0 -0018 表

地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純調査費 * *					
諸経費					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 業務価格 * *					
消費税等相当額					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 地質調査業務費 * *					

設計業務費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛					Y2C02 レベル1
管渠詳細設計	1	式			Y2C0202 レベル2
管渠詳細設計	1	式			Y2C020201 レベル3
管渠設計 φ 1200mm未満 L=178m	1	式			Y2C02020101 レベル4
新設設計 φ 1200mm未満 開削 L=178m	1	式			V0001 00 単第0 -0019 表
管渠設計 φ 1200mm未満 L=178m	1	式			Y2C02020101 レベル4
新設設計 φ 1200mm以上 開削 L=160m	1	式			V0002 00 単第0 -0034 表
特殊マンホール設計 小規模簡易 N= 4 箇所	1	式			Y2C02020101 レベル4

設計業務費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊マンホール 小規模で構造が簡易な施設	1	式			V0003 00 単第0 -0049 表
報告書作成	1	式			Y2C02020101レベル4
報告書作成	1	式			V0004 00 単第0 -0052 表
ポンプ場詳細設計	1	式			Y2C0203 レベル2
ポンプ場詳細設計	1	式			Y2C020301 レベル3
ポンプ場詳細設計 Q=1.82m3/秒	1	式			Y2C02030101レベル4
ポンプ室	1	式			V0005 00 単第0 -0053 表
流出渠	1	式			V0006 00 単第0 -0081 表
吐口	1	式			V0007 00 単第0 -0088 表

設計業務費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計協議					V0008 00
	1	式			単第0 -0095 表
現地調査					V0009 00
	1	式			単第0 -0099 表
* * 直接人件費 * *					
直接経費					Z0001
旅費交通費					YZZ0101 レベル2
	1	式			
旅費交通費					YZZ010101 レベル3
	1	式			
旅費交通費					YZZ01010101レベル4
	1	式			
旅費交通費（設計）					S2Z0101X3 00
	1	式			単第0 -0100 表
電子成果品作成費					YZZ0102 レベル2
	1	式			

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電子成果品作成費					YZZ010201 レベル3
	1	式			
電子成果品作成費					YZZ01020101レベル4
	1	式			
電子成果品作成費(設計) 概略設計，予備設計及び詳細設計					S2Z0102X3 00
	1	式			単第0 -0101 表
* * 直接原価 * *					
その他原価 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 間接原価 * *					
* * 業務原価 * *					
一般管理費等 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 業務価格 * *					

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
消費税等相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 業務委託料 * *					
業務価格計					
消費税相当額計 計算情報..... 対象額..... 率.....					
業務費計					

施工単価表

路線測量(中心線測量)
交通量 0～1,000台未満/12時間

SC072
単曲線換算曲線数0

単第0 -0001 表

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師 (外業)	2.5	人			外業
測量技師補 (外業)	2.8	人			外業
測量助手 (外業)	2.2	人			外業
測量技師	1.8	人			内業
測量技師補	1.8	人			内業
直接人件費計					
機械経費	4.0	%			#01 直接人件費×率
材料費	6.0	%			#02 直接人件費×率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費)×係数
変化率					
*** 単位当たり ***	1	km			
A=4 D=1 都市近郊/平地 単曲線換算曲線数0			C=3 E=2 交通量 0～1,000台未満/12時間 測点間隔 20m		

施工単価表

頁0 -0017

路線測量(中心線測量)

交通量 0 ~ 1,000台未満/12時間

SC072

單曲線換算曲線数0

單第0 -0001 表

km

当日

[illegible]

施工単価表

路線測量(縦断測量)
都市近郊/平地

SC074

単第0 -0002 表

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師 (外業)	1.6	人			外業
測量技師補 (外業)	1.8	人			外業
測量助手 (外業)	1.4	人			外業
測量技師	1.3	人			内業
測量技師補	1.1	人			内業
測量助手	0.5	人			内業
直接人件費計					
機械経費	2.5	%			#01 直接人件費 × 率
材料費	3.0	%			#02 直接人件費 × 率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					
*** 単位当たり ***	1	km			

施工単価表

頁0 -0019

路線測量(縦断測量)

SC074

單第0 -0002 表

km 当日

都市近郊/平地

施工単価表

路線測量(横断測量)
幅 45m未満

測定間隔
SC076
20m

単第0 -0003 表

1 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師 (外業)	6.4	人			外業
測量技師補 (外業)	7.2	人			外業
測量助手 (外業)	5.3	人			外業
測量技師	3.9	人			内業
測量技師補	3.4	人			内業
測量助手	1.5	人			内業
直接人件費計					
機械経費	2.5	%			#01 直接人件費 × 率
材料費	3.0	%			#02 直接人件費 × 率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					
*** 単位当たり ***	1	km			

施工単価表

頁0 -0021

路線測量(横断測量)

幅 45m未満

SC076

測定間隔 20m

單第0 -0003 表

km

当り

施工単価表

頁0 -0022

旅費交通費（測量）

S2Z0101X1

單第0 -0004 表

式 当り

施工単価表

頁0 -0023

電子成果品作成費(測量)

S2Z0103X1

單第0 -0005 表

式 当り

施工単価表

頁0 -0024

土質ボーリング(オールコアボーリング)

SSE001

單第0 -0006 表

孔径 $\varnothing 6.6 \text{ mm}$

砂・砂質土

m

当日

施工単価表

頁0 -0025

土質ボーリング(オールコアボーリング)

SSE001

單第0 -0007 表

孔径 $\varnothing 6.6 \text{ mm}$

礫混じり土砂

m

当り

施工単価表

頁0 -0026

標準貫入試験
砂・砂質土

SSE007

單第0 -0008 表

回 当り

施工単価表

頁0 -0027

標準貫入試験

SSE007

單第0 -0009 表

回 当り

礫混じり土砂

施工単価表

頁0 -0028

孔内載荷試験

SSE009

單第0 -0010 表

普通載荷(2.5MN/m²以下)

GL-50m以内

回 当り

施工単価表

頁0 -0029

現場透水試験 ケーシング法

SSE011
GL - 10m以内

單第0 -0011 表

1 回 当り

施工単価表

頁0 -0030

資料整理とりまとめ(直接人件費)直接調査費

SSE052

單第0 -0012 表

業務 当り

土質ボーリング3本

岩盤ボーリング0本

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

断面図等の作成（直接人件費）直接調査費

SSE054

單第0 -0013 表

土質ボーリング3本

岩盤ボーリング0本

業務 当り

施工単価表

頁0 -0032

国土地盤情報データベース検定費
地質調査技師

S2B01011501

單第0 -0014 表

式 当り

施工単価表

頁0 -0033

準備及び跡片付け

SSE039

單第0 -0015 表

業務 当り

施工単価表

頁0 -0034

調査孔閉塞

SSE045

單第0 -0016 表

箇所 当り

施工単価表

頁0 -0035

平坦足場

SSE031

單第0 -0017 表

板材足場(高さ0.3m以下)

Br深度50m以下

箇所 当り

施工単価表

頁0 -0036

給水費（ポンプ運転）
20m以上150m以下

SSE047

單第0 -0018 表

箇所 当り

施工単価表

頁0 -0037

新設設計 φ 1200mm未満
開削 L=178m

V0001

単第0 -0019 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
資料収集	1	式			単第0-0020 表
公図調査	1	式			単第0-0021 表
現地踏査	1	式			単第0-0022 表
現地作業	1	式			単第0-0023 表
設計計画	1	式			単第0-0024 表
各種計算	1	式			単第0-0025 表
耐震設計	1	式			単第0-0026 表
設計図作成	1	式			単第0-0031 表
数量計算	1	式			単第0-0032 表
照査	1	式			単第0-0033 表
* * * 単位当り * * *	1	式			

施工単価表

資料収集

V00011

單第0 -0020 表

頁0 -0038

式 当り

[illegible]

施工単価表

公図調査

V00012

單第0 -0021 表

頁0 -0039

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

現地踏査

V00013

單第0 -0022 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

現地作業

V00014

單第0 -0023 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

設計計画

V00015

單第0 -0024 表

頁0 -0042

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

各種計算

V00016

單第0 -0025 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

耐震設計

V00017

單第0 -0026 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

調査（耐震設計）

V000171

單第0 -0027 表

頁0 -0045

式 当り

施工単価表

頁0 -0046

条件設定（耐震設計）

V000172

單第0 -0028 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

耐震設定（耐震設計）

V000173

單第0 -0029 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

照査（耐震設計）

V000174

單第0 -0030 表

式 当り

施工単価表

設計図作成

V00018

單第0 -0031 表

頁0 -0049

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

数量計算

V00020

單第0 -0032 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

照査

V00019

單第0 -0033 表

式 当り

施工単価表

頁0 -0052

新設設計 φ 1200mm以上
開削 L=160m

V0002

単第0 -0034 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
資料収集	1	式			単第0-0035 表
公図調査	1	式			単第0-0036 表
現地踏査	1	式			単第0-0037 表
現地作業	1	式			単第0-0038 表
設計計画	1	式			単第0-0039 表
各種計算	1	式			単第0-0040 表
耐震設計	1	式			単第0-0041 表
設計図作成	1	式			単第0-0046 表
数量計算	1	式			単第0-0047 表
照査	1	式			単第0-0048 表
* * * 単位当り * * *	1	式			

施工単価表

資料収集

V00021

單第0 -0035 表

頁0 -0053

式 当り

[illegible]

施工単価表

公図調査

V00022

單第0 -0036 表

頁0 -0054

式 当り

[illegible]

施工単価表

現地踏査

V00023

單第0 -0037 表

頁0 -0055

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

現地作業

V00024

單第0 -0038 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

設計計画

V00025

單第0 -0039 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

各種計算

V00026

單第0 -0040 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

耐震設計

V00027

單第0 -0041 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

調査（耐震設計）

V000271

單第0 -0042 表

頁0 -0060

式 当り

[illegible]

施工単価表

条件設定（耐震設計）

V000272

單第0 -0043 表

頁0 -0061

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

耐震設定（耐震設計）

V000273

單第0 -0044 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

照査（耐震設計）

V000274

單第0 -0045 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

設計図作成

V00028

單第0 -0046 表

頁0 -0064

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

数量計算

V00030

單第0 -0047 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

照査

V00029

單第0 -0048 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0067

特殊マンホール 小規模で構造が簡易な施設

V0003

單第0 -0049 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

構造計画

V00031

單第0 -0050 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

照査

V00032

單第0 -0051 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

報告書作成

V0004

單第0 -0052 表

頁0 -0070

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0071

ポンプ室

V0005

單第0 -0053 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

土木設計
ポンプ室

V00051

単第0 -0054 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設計計画 ポンプ室（土木）	1	式			単第0-0055 表
仮設計画 ポンプ室（土木）	1	式			単第0-0056 表
計算構造 ポンプ室（土木）	1	式			単第0-0057 表
計算機能 ポンプ室（土木）	1	式			単第0-0058 表
設計図作成 ポンプ室（土木）	1	式			単第0-0059 表
数量計算 ポンプ室（土木）	1	式			単第0-0060 表
照査 ポンプ室（土木）	1	式			単第0-0061 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0073

設計計画
ポンプ室（土木）

V000511

單第0 -0055 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

仮設計画
ポンプ室（土木）

V000512

單第0 -0056 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0075

計算構造
ポンプ室（土木）

V000513

單第0 -0057 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

計算機能
ポンプ室（土木）

V000514

單第0 -0058 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

設計図作成
ポンプ室（土木）

V000515

單第0 -0059 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

数量計算
ポンプ室（土木）

V000517

單第0 -0060 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0079

照査
ポンプ室（土木）

V000516

單第0 -0061 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

建築設計
ポンプ室

V00052

單第0 -0062 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

設計計画
ポンプ室（建築）

V000521

單第0 -0063 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

計算構造
ポンプ室（建築）

V000522

單第0 -0064 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

計算機能
ポンプ室（建築）

V000523

單第0 -0065 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

設計図作成
ポンプ室（建築）

V000524

單第0 -0066 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

数量計算
ポンプ室（建築）

V000526

單第0 -0067 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

照査
ポンプ室（建築）

V000525

單第0 -0068 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

機械設計
ポンプ室

V00053

單第0 -0069 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

設計計画
ポンプ室（機械）

V000531

單第0 -0070 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

計算機能
ポンプ室（機械）

V000532

單第0 -0071 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0090

設計図作成
ポンプ室（機械）

V000533

單第0 -0072 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

数量計算
ポンプ室（機械）

V000535

單第0 -0073 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0092

照査
ポンプ室（機械）

V000534

單第0 -0074 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

電気設計
ポンプ室

V00054

單第0 -0075 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0094

設計計画
ポンプ室（電気）

V000541

單第0 -0076 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0095

計算機能
ポンプ室（電気）

V000542

單第0 -0077 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0096

設計図作成
ポンプ室（電気）

V000543

單第0 -0078 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0097

数量計算
ポンプ室（電気）

V000545

單第0 -0079 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0098

照査
ポンプ室（電気）

V000544

單第0 -0080 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

流出渠

V0006

單第0 -0081 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0100

設計計画
流出渠

V000611

單第0 -0082 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0101

計算構造
流出渠

V000612

單第0 -0083 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0102

計算機能
流出渠

V000613

單第0 -0084 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0103

設計図作成
流出渠

V000614

單第0 -0085 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0104

数量計算
流出渠

V000616

單第0 -0086 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0105

照査
ポンプ室（電気）

V000615

單第0 -0087 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0106

吐口

V0007

單第0 -0088 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0107

設計計画
吐口

V000711

單第0 -0089 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0108

仮設計画
吐口

V000712

單第0 -0090 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0109

計算構造
吐口

V000713

單第0 -0091 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0110

設計図作成
吐口

V000714

單第0 -0092 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0111

数量計算
吐口

V000716

單第0 -0093 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0112

照查
吐口

V000715

單第0 -0094 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0113

設計協議

V0008

單第0 -0095 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0114

第1回打合せ

V000811

單第0 -0096 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0115

中間打合せ

V000812

單第0 -0097 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0116

最終打合せ

V000813

單第0 -0098 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0117

現地調査

V0009

單第0 -0099 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0118

旅費交通費（設計）

S2Z0101X3

單第0 -0100 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0119

電子成果品作成費(設計)

S2Z0102X3

單第0 -0101 表

概略設計，予備設計及び詳細設計

式 当り

[illegible]

位置図

麓第1排水区詳細設計業務委託(7-1) 三原市本郷南七丁目

